首都圏版

日本倉庫マスターリース協会
マーケットレポート β版

Ver.202609



一般社団法人日本倉庫マスターリース協会
Japan Warehouse Master Lease Association

INDEX 目次

P.02 ● 調査概要

P.03 ● **日本倉庫マスターリース協会　首都圏**

ハイライト:
供給拡大も空室率の増加は限定的

P.04 ● ストック量と空室率、棟数

P.05 ● 都内湾岸エリア
● 神奈川湾岸エリア
● 千葉湾岸エリア

P.06 ● 神奈川東名道(東)エリア
● 神奈川東名道(西)エリア
● 神奈川圏央道エリア

P.07 ● 東京中央道エリア
● 東京埼玉圏央道エリア
● 埼玉南部エリア

P.08 ● 埼玉関越道エリア
● 埼玉東北道エリア
● 千葉東葛エリア

P.09 ● 茨城南西エリア
● 成田エリア
● 千葉南部エリア

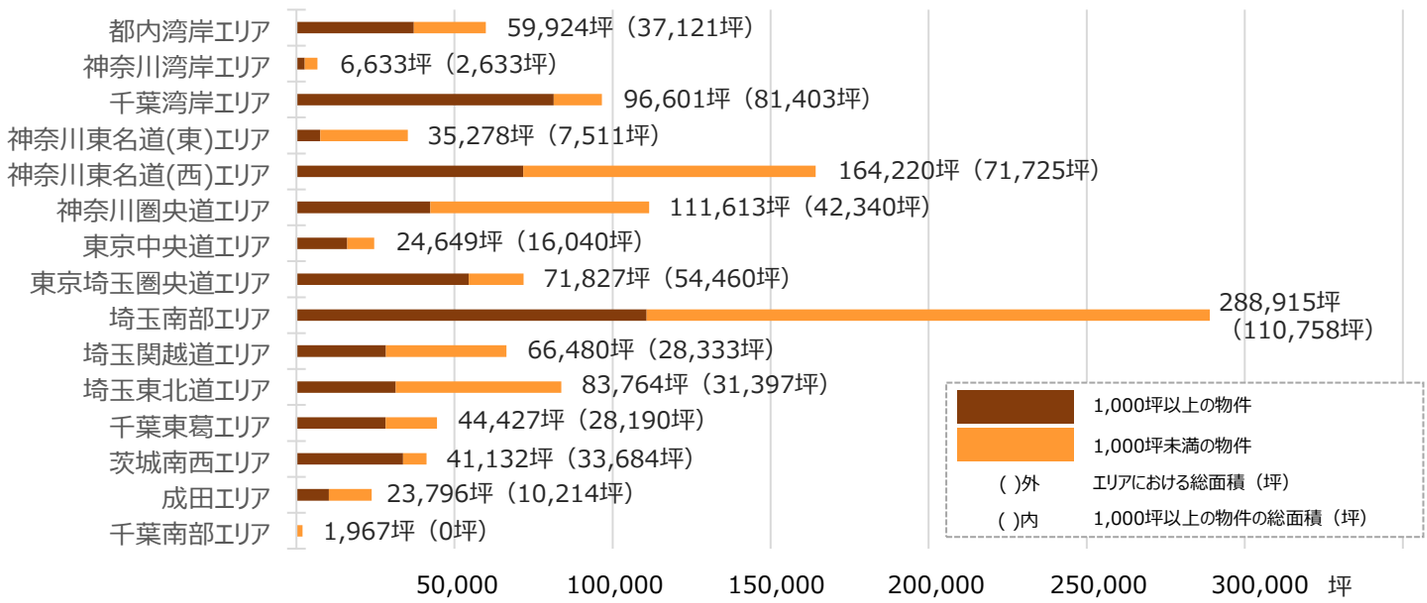
Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

調査概要

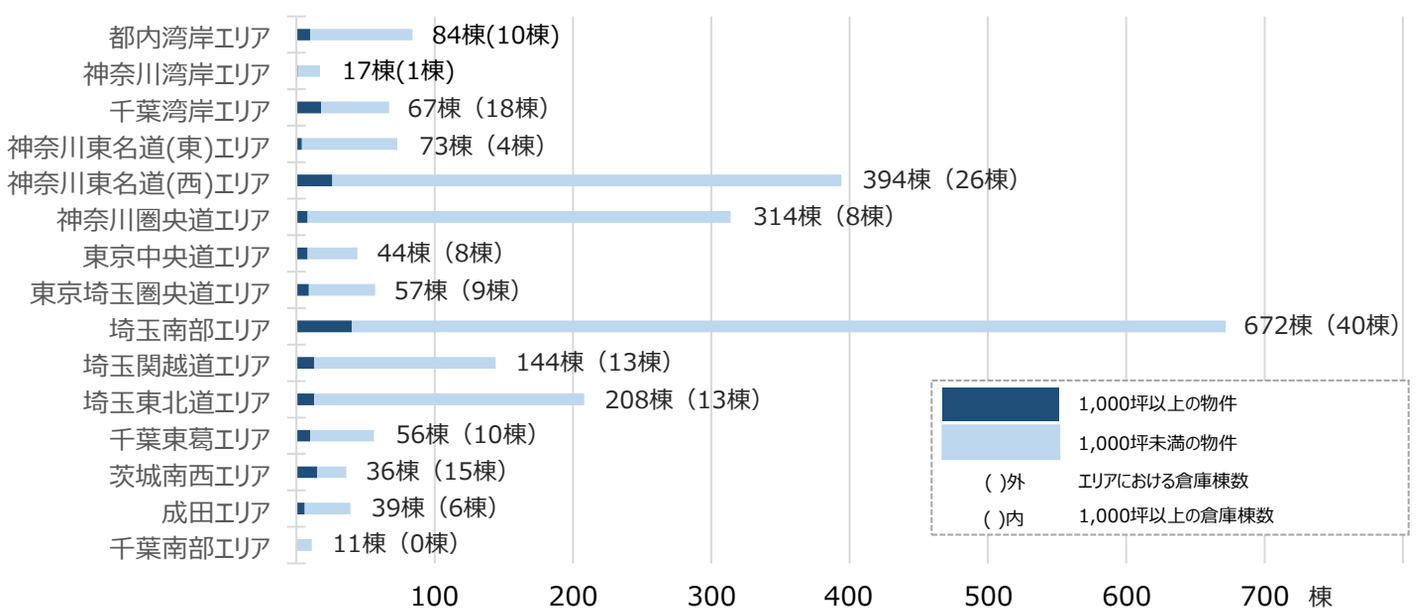
- 本レポートは、一般社団法人日本倉庫マスターリース協会が調査対象に関する情報をお伝えすることのみを目的として作成した資料です。
- 発行：年4回（2月、5月、8月、11月）
- 調査対象エリア：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県を中心とする地域
- 対象物件：一般社団法人日本倉庫マスターリース協会の協会員企業が管理する倉庫物件

調査対象エリア別　賃貸面積(坪)の比較　　合計：1,121,226 坪

少数点以下切り捨て



調査対象エリア別　倉庫棟数の比較　　合計：2,216 棟

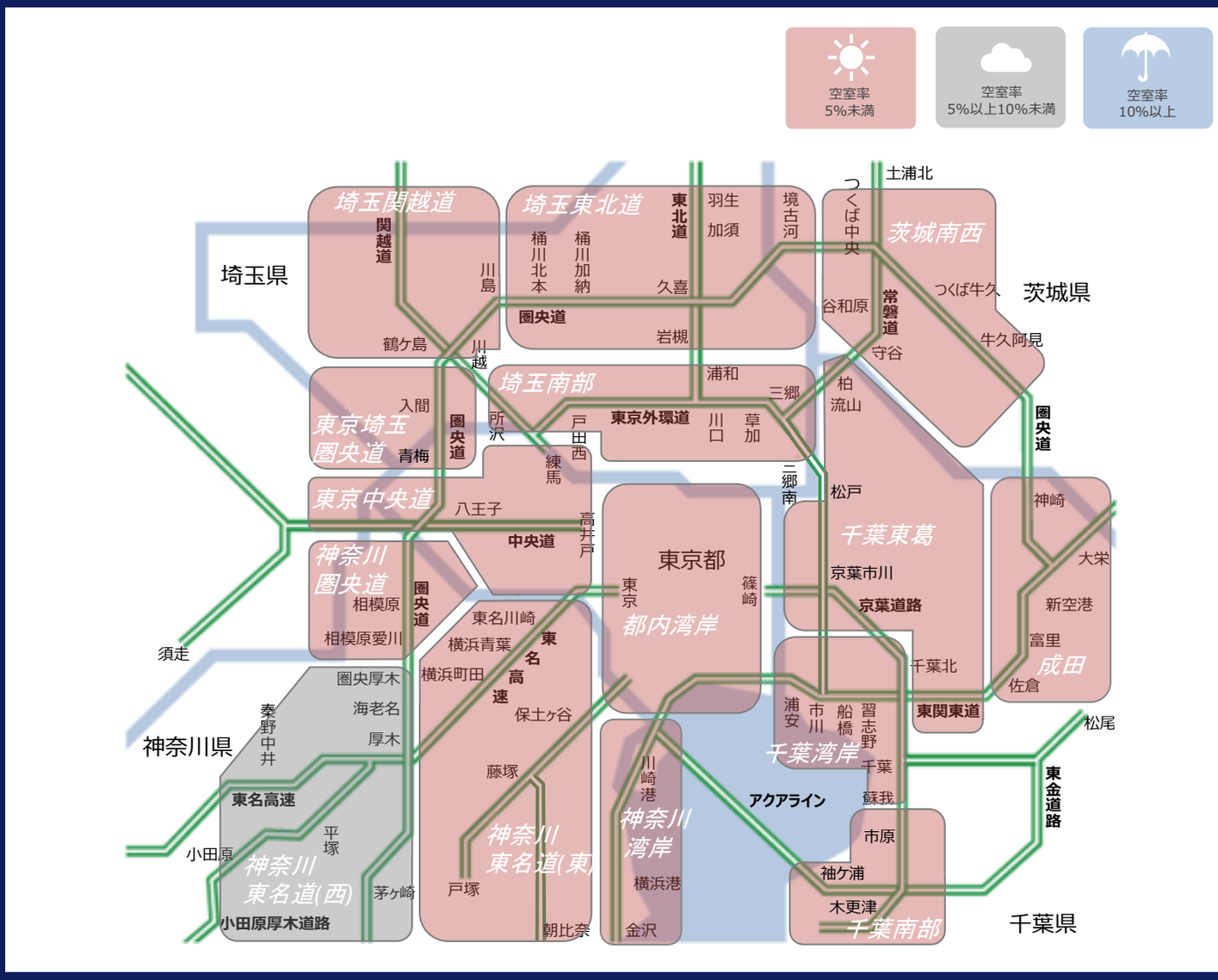


- 掲載された内容は、作成時における当協会の見解や予測、また関係者へのヒヤリングを基に作成したものであり、将来の市場変動等を保証するものではありません。
- 本レポートに掲載された一切の権利は当協会にあります。当協会の事前の了解なしに転用・複製・配布する事は出来ません。
- 集計対象の物件情報については、過去遡って更新する場合がございます。そのため、過去発行のレポートに掲載された数値と、相違がある場合がございますので、予めご了承ください。

Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

日本倉庫マスターリース協会
首都圏

空室率：1.71%
前Q比：やや悪化



Highlight

供給拡大も空室率の増加は限定的

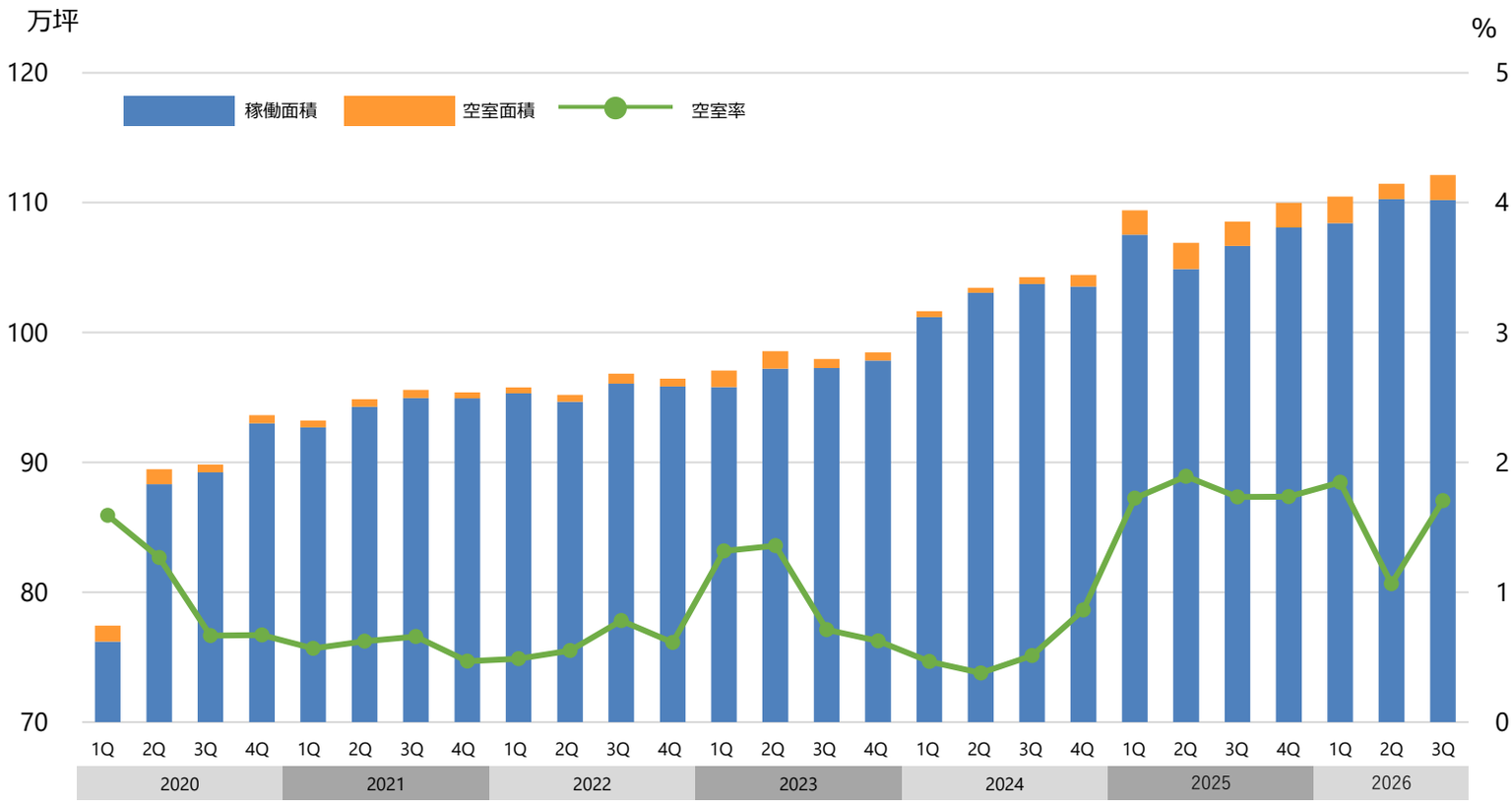
空室率は1.71%となり、前Qから0.64%増加しました。前Qに減少へと転じていましたが、今Q再び増加となりました。調査対象は、前Q比で7棟増の2,216棟となり、総賃貸面積は約6,650坪増の約1,121,230坪となりました。神奈川東名道(西)、東京埼玉圏央道、埼玉南部、千葉湾岸、成田エリアで新規供給がみられました。なかでも、埼玉南部では2,000坪超、成田では約2,000坪、千葉湾岸では約1,000坪の供給があり、埼玉県南部や千葉県を中心に供給が拡大しました。

エリア別にみますと、神奈川東名道(西)エリアでは、供給拡大も相まって空室率が増加となりましたが、一方、その他のエリアでも空室率の増加がみられたものの、増加幅は1%未満に留まりました。また、供給が大幅に拡大した埼玉南部や千葉湾岸エリアでは、空室率の増加はみられず、新規供給の多くが需要に吸収されていることが考えられます。

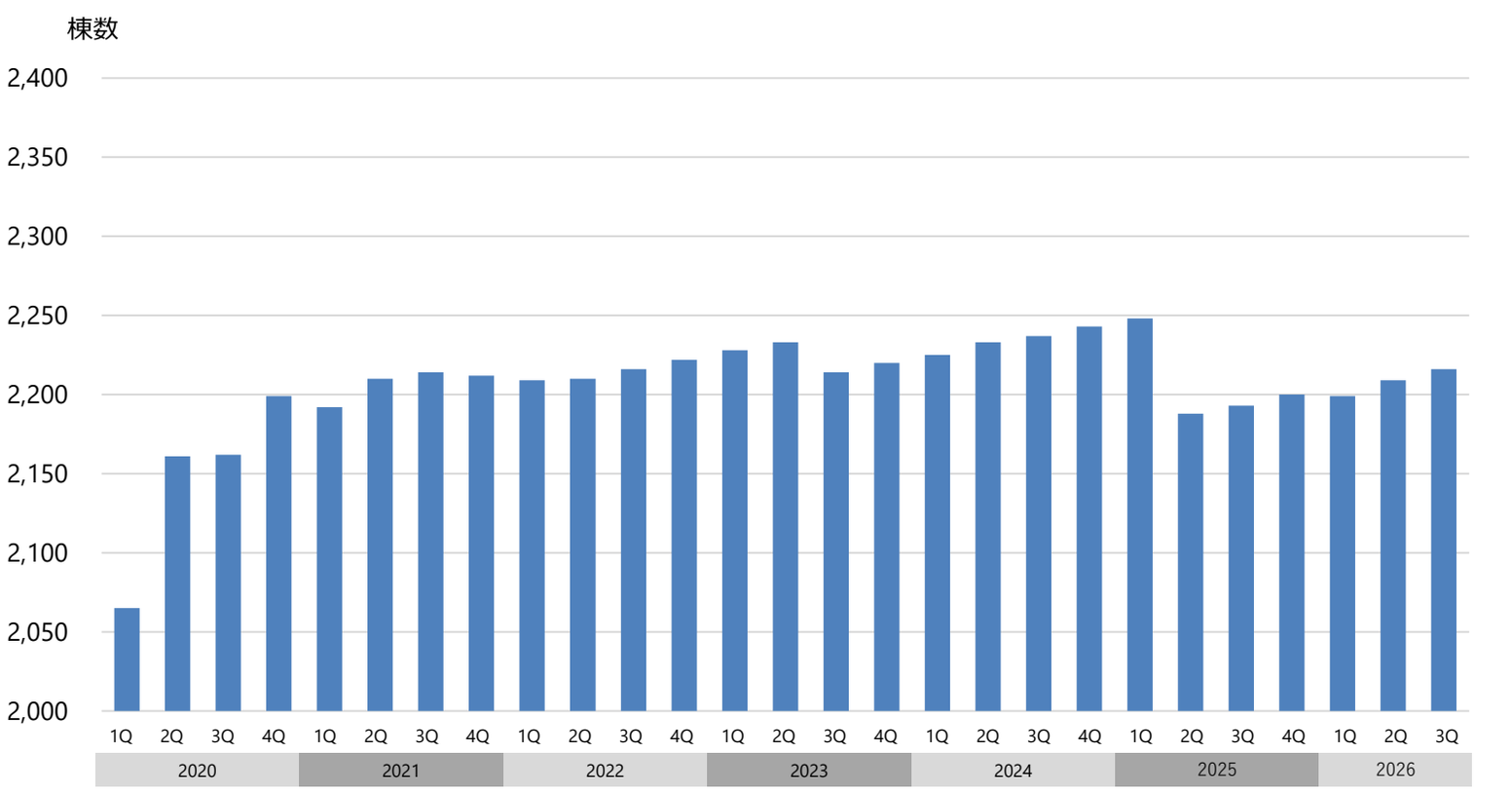
今Qは供給拡大を背景に空室率が増加したものの、1%を超える増加がみられたエリアは限定的であり、首都圏全体の空室率も2%を下回る水準となっています。エリア毎の需給動向の違いはみられるものの、市場全体では引き続き安定した需給環境が維持されています。今後も底堅い需要に支えられ、堅調な市場環境が継続することが見込まれます。

Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

首都圏　ストック量と空室率



首都圏　棟数



Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

空室率　：5%未満　：5%以上10%未満　：10%以上

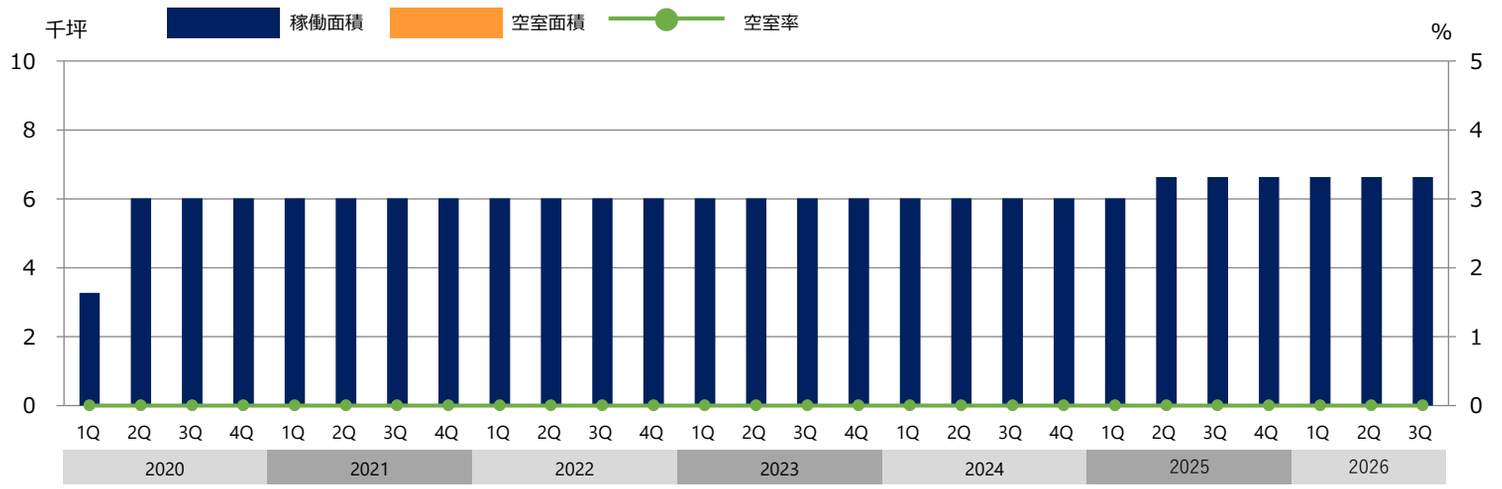
都内湾岸エリア

空室率：0.45%　前Q比：横ばい



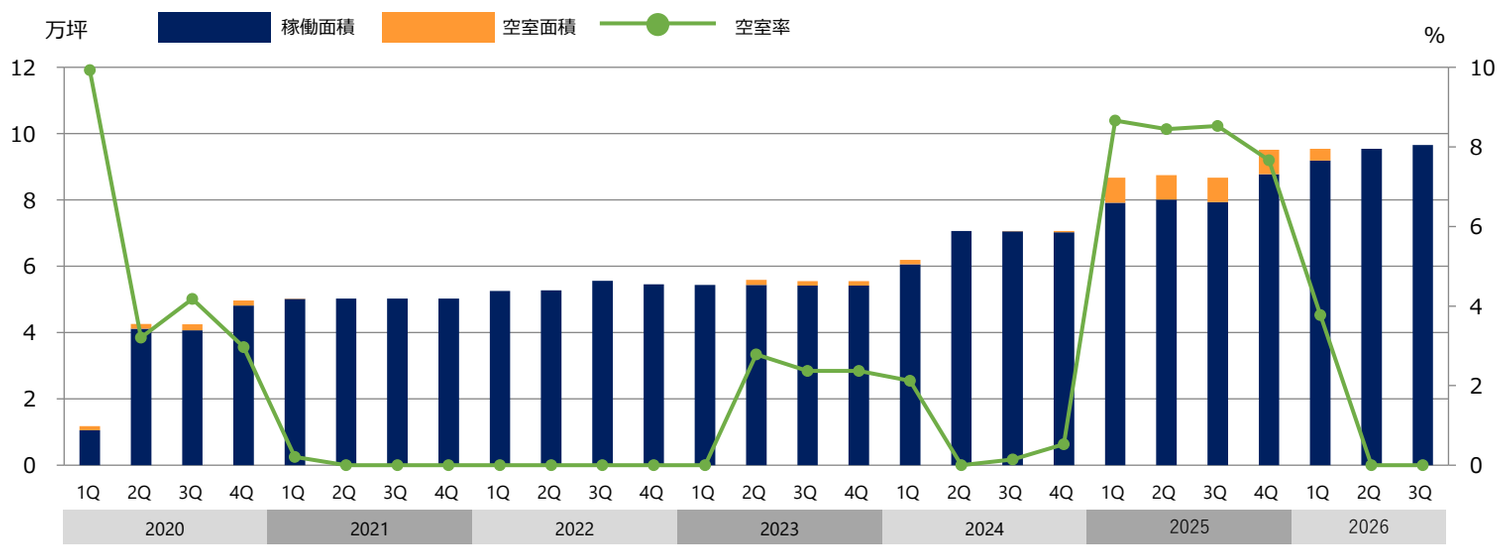
神奈川湾岸エリア

空室率：0.00%　前Q比：横ばい



千葉湾岸エリア

空室率：0.00%　前Q比：横ばい



Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

空室率　：5%未満　：5%以上10%未満　：10%以上

神奈川東名道(東)エリア

空室率：1.47%　前Q比：やや悪化



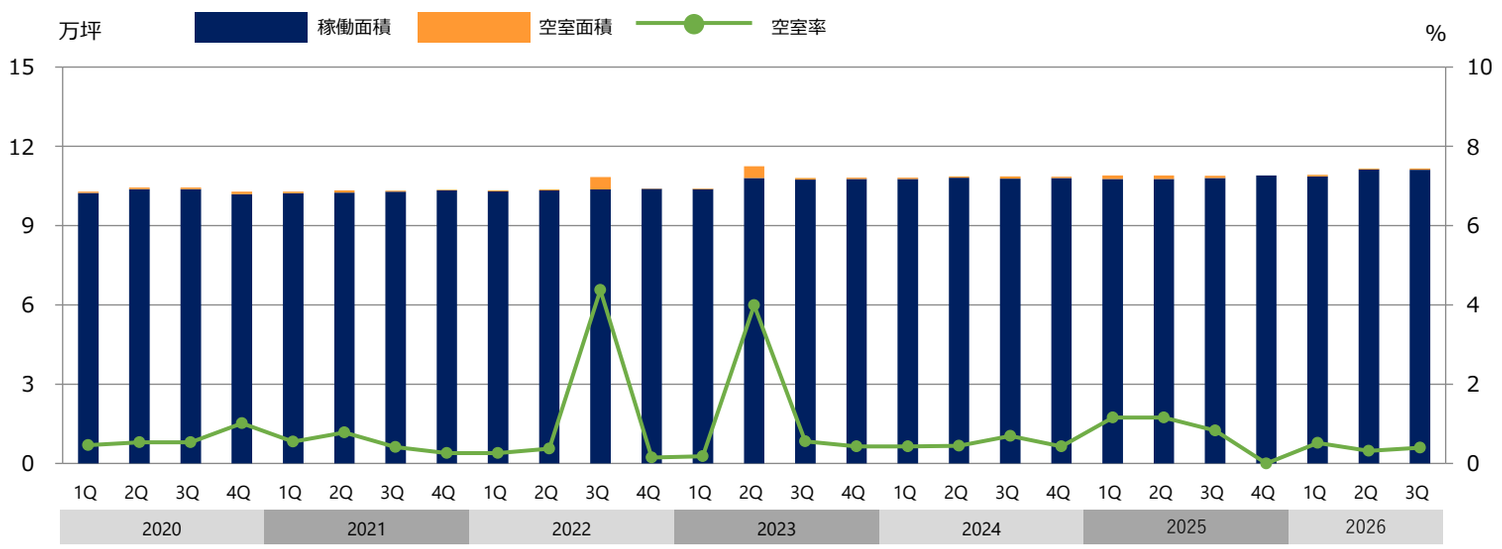
神奈川東名道(西)エリア

空室率：6.19%　前Q比：悪化



神奈川圏央道エリア

空室率：0.40%　前Q比：やや悪化

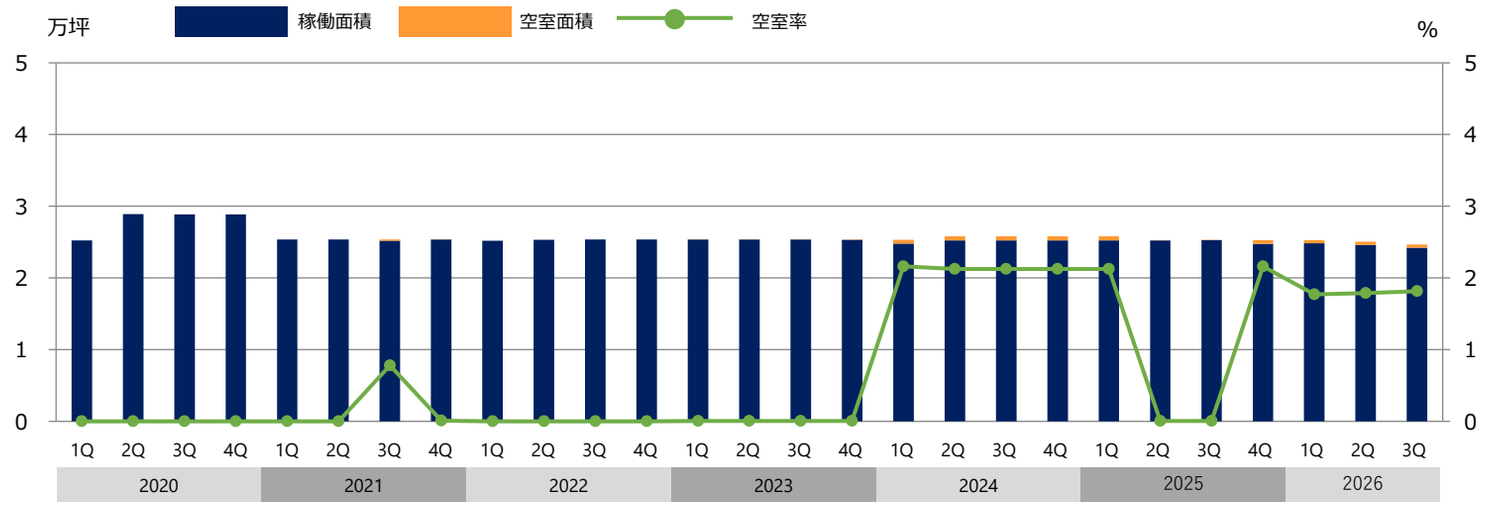


Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

空室率　：5%未満　：5%以上10%未満　：10%以上

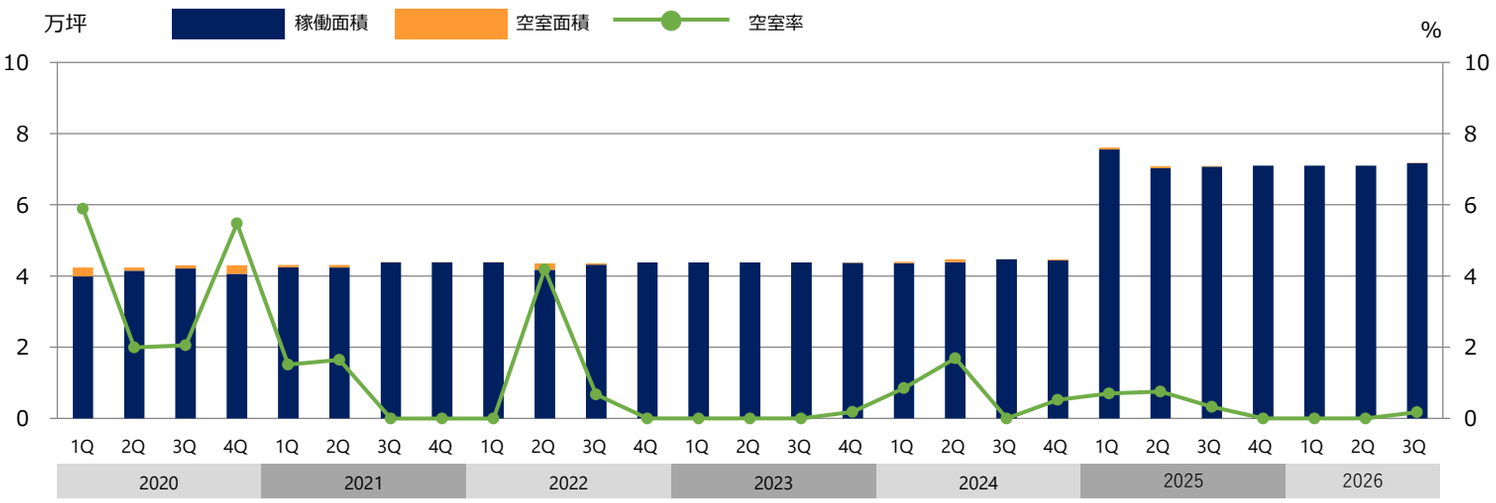
東京中央道エリア

空室率：1.82%　前Q比：やや悪化



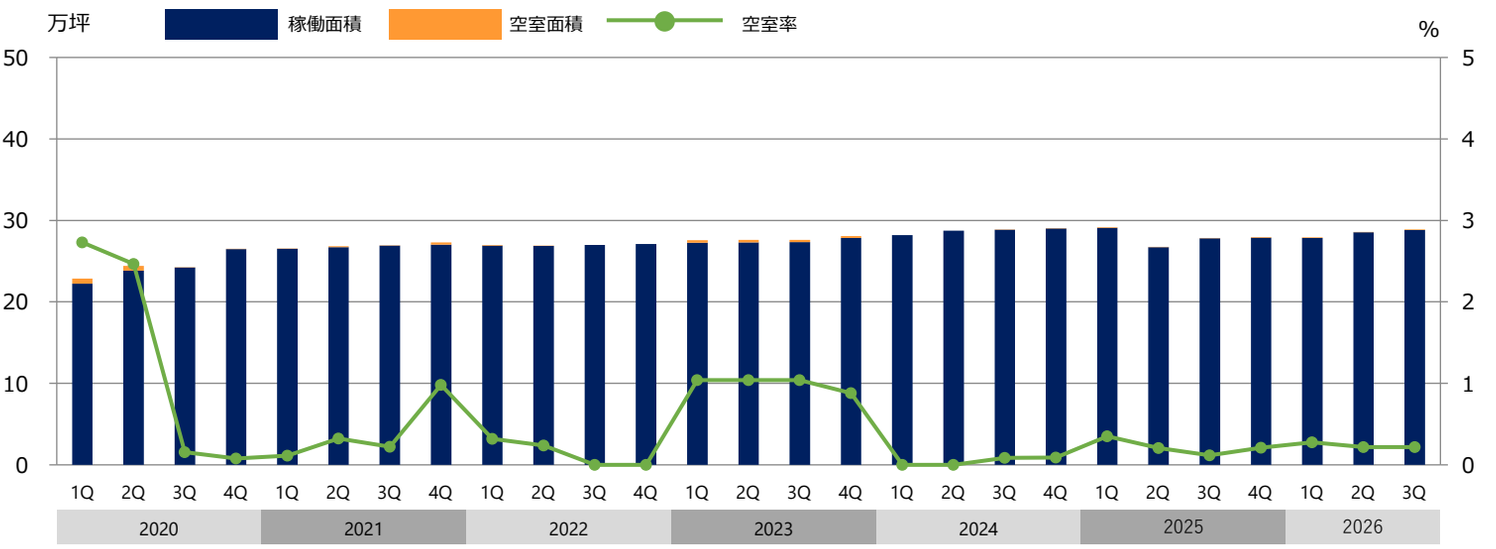
東京埼玉圏央道エリア

空室率：0.17%　前Q比：やや悪化



埼玉南部エリア

空室率：0.22%　前Q比：横ばい

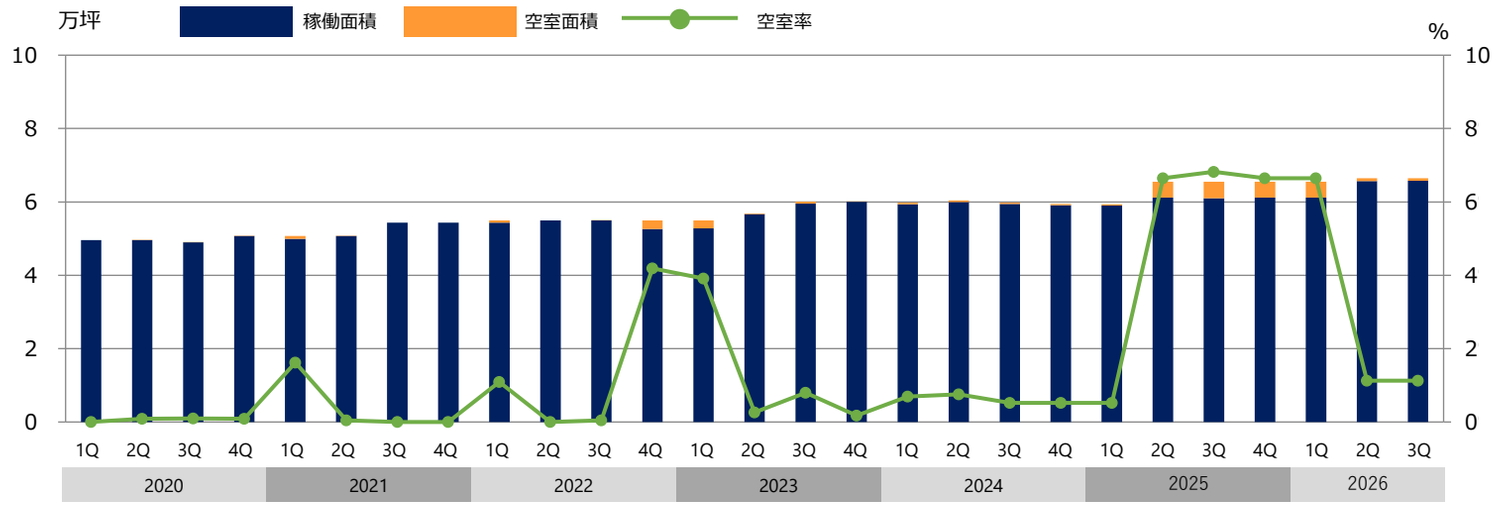


Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

空室率　：5%未満　：5%以上10%未満　：10%以上

埼玉関越道エリア

空室率：1.13%　前Q比：横ばい



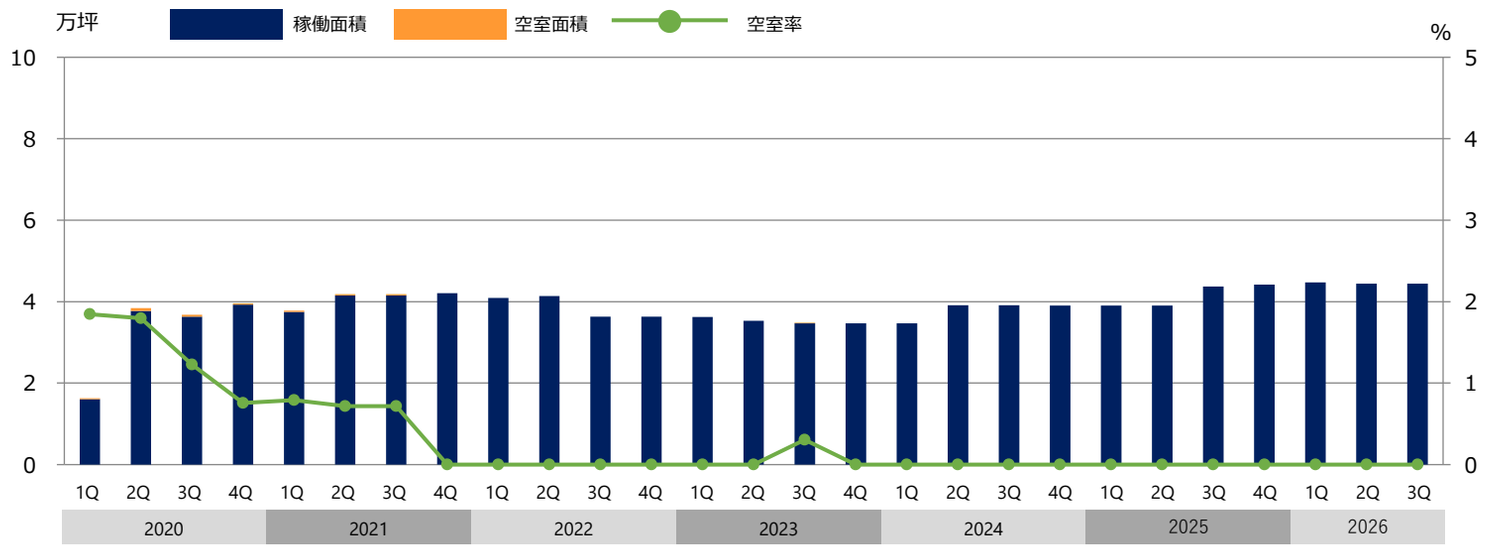
埼玉東北道エリア

空室率：4.30%　前Q比：やや悪化



千葉東葛エリア

空室率：0.00%　前Q比：横ばい



Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

空室率　：5%未満　：5%以上10%未満　：10%以上

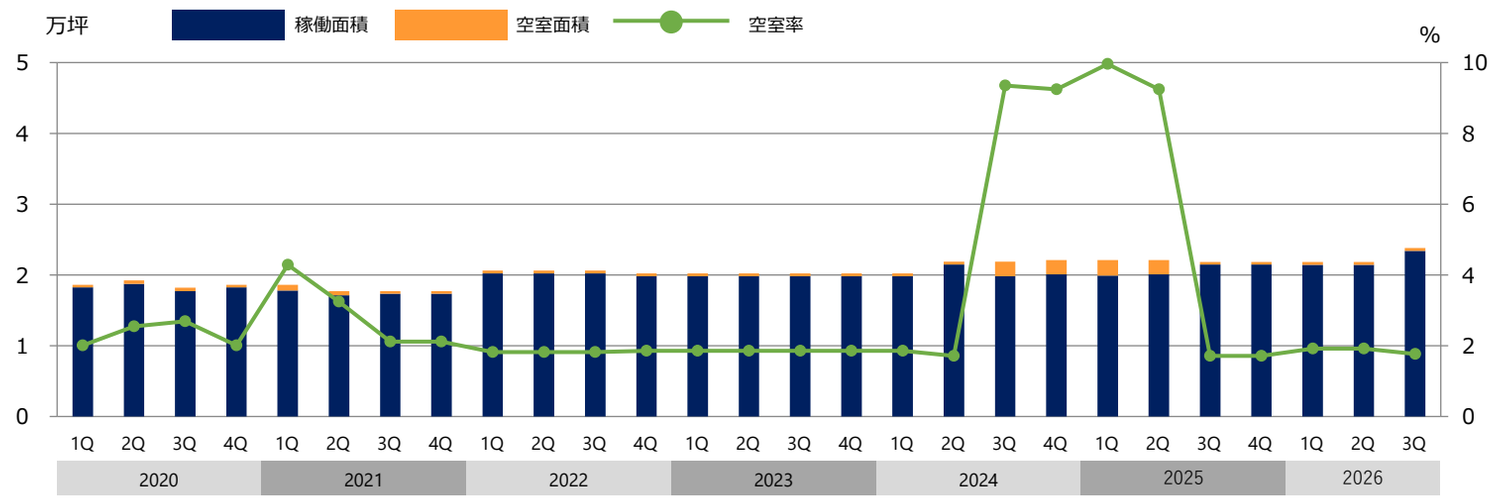
茨城南西エリア

空室率：4.28%　前Q比：横ばい



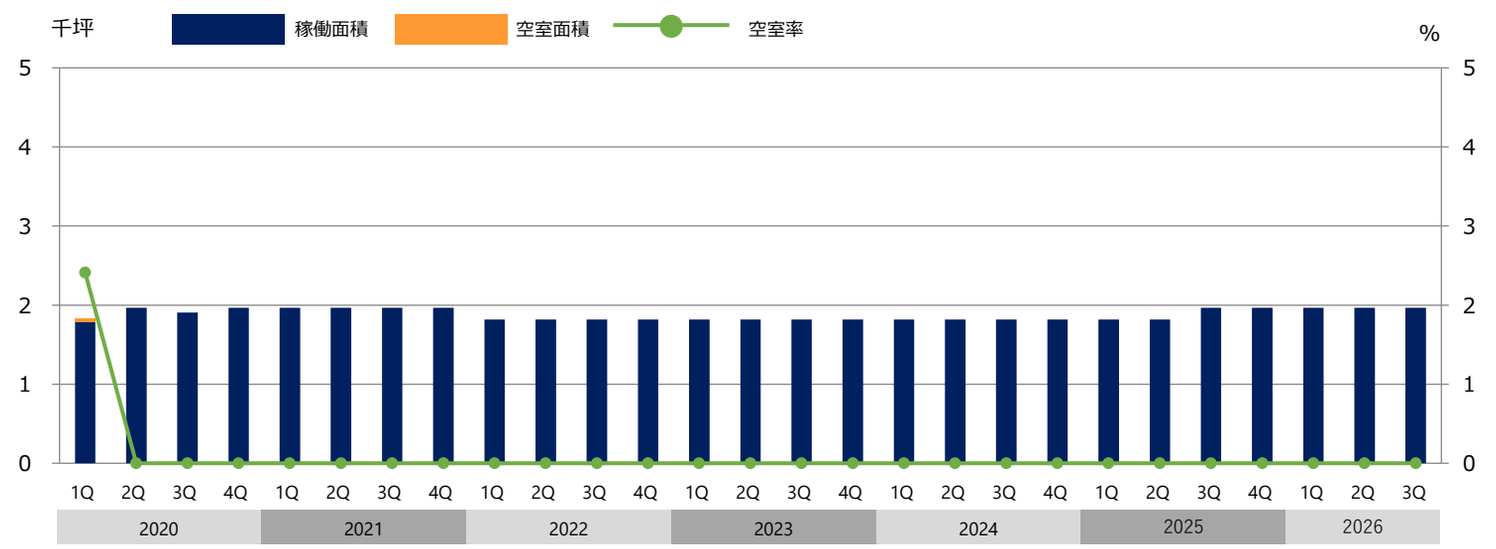
成田エリア

空室率：1.76%　前Q比：やや改善



千葉南部エリア

空室率：0.00%　前Q比：横ばい



Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

空室率　：5%未満　：5%以上10%未満　：10%以上

MEMO

Copyright Japan Warehouse Master Lease Association.

協会情報

名　　称	一般社団法人日本倉庫マスターリース協会
所 在 地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング 東棟19階
設　　立	平成29年8月1日
事業目的	倉庫マスターリース業の適正な運営及び公正な競争を確保する事によって、業界の健全な発達を促進し、公共の福祉に寄与するとともに、社会的、経済的地位の向上及び会員相互の連絡協調の緊密化を図る事を目的とする。
事業内容	①倉庫マスターリース業に関する調査及び研究 ②倉庫マスターリース業に関する情報の収集、整備及び頒布 ③倉庫マスターリース業に関する知識の普及及び宣伝 ④倉庫マスターリース業に関する情報システムの開発及び運用 ⑤前各号に掲げる事業を行う為に必要な研究、講演、講習会等の開催 ⑥会員相互の連絡協調を図る施策 ⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業

協会員

株式会社アクティオ
actio 株式会社アクティオ
TEL：042-775-7801

株式会社アノンズ
株式会社 アノンズ
TEL：046-264-8711

浦和中央倉庫株式会社
URACHU 浦和中央倉庫株式会社
TEL：048-863-3811

国米倉庫株式会社
国米倉庫株式会社
TEL：0467-44-1081

サン インテルネット株式会社
Sun intel-net
TEL：045-228-3311

株式会社シーアールイー
CRE 株式会社 シーアールイー
TEL：03-5572-6600

信興倉庫運輸株式会社
SHINKO 信興倉庫運輸株式会社
TEL：048-845-2700

株式会社大倉
daiso 株式会社 大倉
TEL：03-6441-0363

株式会社拓洋
株式会社 拓洋 TAKUYOU Co.,LTD.
TEL：048-995-4141

株式会社ナガオ
NAGAO 株式会社 ナガオ
TEL：04-2945-5612

株式会社ナカノ商会
ナカノ商会
TEL：03-5667-8877

マーケットレポートに関するお問い合わせはこちら
TEL.03-6277-8596 受付時間：9:30～12:00/14:00～18:00（土曜、日曜、祝日、年末年始は除く）
協会HPはこちらから